

令和2年度

学校経営計画



奈良県立西和養護学校

〒639-0205 奈良県北葛城郡上牧町下牧1010

TEL 0745-73-2111

FAX 0745-32-9877

Homepage www.e-net.nara.jp/sns/seiwayougo

1 めざす学校像

- 一人一人が生き生きと輝く学校
- 家庭・地域に信頼される学校
- 子どもたち一人一人のニーズに応じた教育を進め、地域のセンター的機能の充実を目指す学校

2 学校教育目標

人権尊重の精神を基本とし、望ましい人間関係や社会性の素地を育むと共に、家庭、地域及び関係機関との連携を深め、児童及び生徒の健全育成に努める。

- 心身の健康の保持・増進を図る。
- 発達段階、障害の状態及び特性等に応じ、自ら意欲的に生きる力を養う。
- 豊かな情操と相手を大切に思う心を育て、共に生きる態度を養う。

「健康」 「自立」 「共生」

3 学校経営方針

- 子どもとのコミュニケーション、保護者とのコミュニケーション、教職員同士のコミュニケーション、異職種間・関係機関等、種々のコミュニケーションを豊かにし、一層の信頼関係作りと情報共有に努める。
- 一人で悩まず、一人で抱え込まず、教職員全員の知恵と力を合わせ、組織力を高めながら信頼される学校作りを進める。
- 本校への一層の理解と協力を得、小・中・高等学校等、及び関係機関との連携を深める。

4 学校経営計画

(1) H31年度の成果と課題

- 新学習指導要領の実施に向け、計画的に研修が進められた。引き続き取組を進めていく。
- ICTの活用については、操作の基礎研修ではなく、授業活用や教材作成に重点を置いた研修が求められる。一人一人に応じた学びの創造をしていく。
- 道徳科をそれぞれの学年の段階に応じてきちんと位置づけ、意識しながら進めていくことが大切である。今後も授業や研修に取り組む。

- 校務支援システム稼働に備えて様々な準備がなされた。今後、各教員がシステムに精通し、教育実践に反映させていく必要がある。
- 地域のセンター校としての役目をたせた。今後も地域との連携を深めていきたい。
- 教職員の人権意識向上の取組がなされた。今後、研修内容を保護者に積極的に伝えていく。
- 組が大切にされるよう、研修を続けていく。
- 情報の発信は、内容を精選し、必要な人に必要な情報が伝わるようにしていく。
- 健康な身体を育んだり、豊かな食生活を送るために、歯と口の健康に関する取組は今後も続けていく。

(2) 重点目標及び具体的目標

年度重点目標	具体的目標
1 新学習指導要領への理解を深め、本校におけるカリキュラムマネジメントの検討する。	○新学習指導要領に関する理解を深め、「一人一人が主体的に学べる学校」づくりをテーマにして指導計画の見直しを行う。 ○実践、研修を通し、障害特性に応じた ICT 機器活用方を研究する。
2 本校のキャリア教育と進路指導のさらなる充実を図る。	○現場体験、校内実習、現場実習の体系的な実施を行う。 ○義務教育段階のキャリア教育と進路学習の充実を図る。
3 児童生徒・保護者・教職員の人権に対する思いを実現するために、人権教育の理解と推進を図る。	○「人権教育推進プラン」を踏まえた、いじめ・体罰のない学校づくりを目指す取り組みを行う。 ○人権意識向上のための研修を行う。
4 地域と共にある学校づくりを充実するために、地域と連携・協働した教育活動を進めるとともに、センター的機能の推進を図る。	○校区内の教育委員会、就学指導委員会との連携を図り、子ども一人一人の教育的ニーズに応じた学びの場の理解共有。 ○模擬販売実習や清掃活動等、積極的に地域と連携・協働した教育活動を推進 ○学校ホームページを活用し、保護者・地域への情報発信を充実。
5 健康で安全安心な学校生活を過ごせるような、健康・安全教育の推進を図る。	○「歯・口の健康づくり」をテーマにした健康教育を推進する。 ○学校防災マニュアルに即した、避難学習や緊急時の対応訓練を行う。 ○楽しく、達成感が高まるような体育的行事を行う。

5 学部教育目標

(1) 小学部

さまざまな学習経験を通して、子どもたちの興味や関心の幅を広げ、もてる力を高め、豊かに生きる力の基礎を育てることを目指す。

<教育目標>

- 生活のリズムを整え、健康なからだをつくる。
- 生活習慣を身につけ、生活するための基礎的能力・態度を育てる。
- 興味・関心をひろげ、自分から行動したり、選んだりできる力を育てる。
- 感じる力・考える力を育み、自分の気持ちを表現する力を育てる。
- 友だちとの関わりを豊かにし、集団生活に参加する力をつける。

<指導方針>

- 一人一人の健康状態を把握し、健康・安全の維持増進に努める。
- 基本的な生活習慣（特に、着替え・排泄・食事などの自立）に重点をおいた指導を進める。
- 身振りやことば、文字など自分の気持ちを表現するための手段を獲得させ、伝わる喜びや伝える力を育てる。
- いろいろな集団生活を通して、友だちとふれあい、仲間意識を育てる。
- 生活経験を広げ社会性を養うために、地域や居住地での交流及び共同学習を推進する。
- 学級担任間の連携を密にしながら、個別の指導計画を作成する。その個々の課題を達成するために、学級・学年・学部・保護者との連携を図りながら、個に応じた指導に努める。
- 放課後や余暇の生活支援をするために、関係諸機関との連携及び地域社会資源の活用を図る。

(2) 中学部

『それぞれの自立をめざして!』これまで積み上げてきた力を人や場所が変わっても発揮できる「確かな力」をつけることを学部の方針として以下の目標を設定して教育活動をすすめる。

<教育目標>

- 基本的な生活習慣を確立し、健康な身体と豊かな心を作る。
- 豊かなコミュニケーション能力を獲得する。
- 社会や地域の中で体験の場を広げ、生活経験を豊かにし、確かな力を身につける。
- いろいろな集団での活動を通して、仲間との関わりを広め、協力し合う力を身につける。
- 主体的に活動に取り組み、経験したことを活用し、日常生活や社会生活に必要な力となる力を身につける。

<指導方針>

- 排泄、食事、着衣、清潔など日常生活の中で必要なことについて、生徒一人一人に応じた目標を設定し、適切な指導を行う。
- 毎日の体作りの時間や体育等で、生活のリズムを整え、体力の向上を図るとともに、身体の全体的な発達を促す。
- あいさつや掃除、係活動等を通して、他人を思いやる心、達成感・勤労観など、豊かな人間性と社会性を育むための教育を行う。
- 自分の意思を適切に相手に伝える方法として、話し言葉以外にも文字や身振りなど、生徒一人一人に応じた方法でコミュニケーションを育む。
- 学校外での体験を重ねることで、興味や関心を広げ、人や場所が変わっても発揮できる確かな力を獲得させる。
- 学級や学年、授業集団など多くの人とかかわりをもつ中で、友達や周りの人々との接し方が分かり、集団生活をする上での必要なルールを身につけさせる。
- 教科学習を課題別に実施し、生徒それぞれに応じた課題を設定することで、興味・関心を広げ、主体的・対話的で深い学びを身につけさせる。

(3) 高等部

卒業後の社会参加と自立に向けて、これまでに培ってきた力をもとに、この3年間で様々な学習や体験、実習等を通して「働く力」「暮らす力」「楽しむ力」を育て、それぞれが豊かに生きることをめざす。

<教育目標>

- 夢や、なりたい自分に向かって積極的にチャレンジしていく生徒を育てる。
- 将来の生き方を自分で選択し、自分で決めることができる生徒を育てる。
- 社会生活に必要なマナーを身につけ、ルールを守り、主体的に社会に参加できる生徒を育てる。
- いろいろな人とコミュニケーションを図りながら、地域や生活の場で自分の役割を果たし、認められ、共に生きていく生徒を育てる。
- 自分の健康について考え、それを保てるようになる力を育てる。

<指導方針>

- 心身の状態を常に把握し、健康の保持増進を図る。
- 個々の課題や目標を明確にし、今後の生活を見据えた適切な指導内容を計画する。
- 各教科や進路学習等の学習活動を計画的・系統的に実施するとともに、地域交流や社会参加を広げる体験的な校外学習、現場実習の充実を図る。
- 保護者をはじめ、福祉、医療、労働等の関係機関と連携しながら、卒業後の社会参加につなげることのできる支援を一人一人のニーズに応じて計画する。

6 教育課程

令和2年度における小学部教育課程表

奈良県立西和美護学校 小学部

学年 教科 学級数	1	2	3	4	5	6	学級 教科 学年構成	重複障害(11学級)					
	2	1	1	2	2	2		1年	2年	3年	4年	5年	6年
生活	542.5 (15.5)	542.5 (15.5)	612.5 (17.5)	682.5 (19.5)	682.5 (19.5)	682.5 (19.5)	生活	542.5 (15.5)	542.5 (15.5)	612.5 (17.5)	682.5 (19.5)	682.5 (19.5)	682.5 (19.5)
国語	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	国語	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)
算数	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	算数	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)	140 (4)
音楽	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	音楽	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)
図画工作	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	図画工作	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)
体育	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	体育	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)
特別の教科 道徳	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	特別の教科 道徳	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)
特別活動	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	特別活動	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)
自立活動	507.5 (14.5)	507.5 (14.5)	542.5 (15.5)	577.5 (16.5)	577.5 (16.5)	577.5 (16.5)	自立活動	507.5 (14.5)	507.5 (14.5)	542.5 (15.5)	577.5 (16.5)	577.5 (16.5)	577.5 (16.5)
合計	1610 (46)	1610 (46)	1715 (49)	1820 (52)	1820 (52)	1820 (52)	合計	1610 (46)	1610 (46)	1715 (49)	1820 (52)	1820 (52)	1820 (52)
備考	授業時間を30分とする 児童の実態に合わせて、教科・領域を合わせた指導を行う。												

1授業45分に換算したときの時間数

小学校標準	850	910	980	1,015	1,015	1,015	小学校標準	850	910	980	1,015	1,015	1,015
西和美護学校	1073	1073	1143	1213	1213	1213	西和美護学校	1073	1073	1143	1213	1213	1213

令和2年度における中学部教育課程表

奈良県立西和養護学校 中学部

教科	学年			教科	重複障害(12学級)		
	1	2	3		1年	2年	3年
	2	2	2				
国語	105	105	105	国語	70	70	70
	(3)	(3)	(3)		(2)	(2)	(2)
社会	35	35	35	社会	35	35	35
	(1)	(1)	(1)		(1)	(1)	(1)
数学	105	105	105	数学	70	70	70
	(3)	(3)	(3)		(2)	(2)	(2)
理科	35	35	35	理科	35	35	35
	(1)	(1)	(1)		(1)	(1)	(1)
音楽	70	70	70	音楽	70	70	70
	(2)	(2)	(2)		(2)	(2)	(2)
美術	70	70	70	美術	70	70	70
	(2)	(2)	(2)		(2)	(2)	(2)
保健体育	140	140	140	保健体育	140	140	140
	(4)	(4)	(4)		(4)	(4)	(4)
職業・家庭	70	70	70	職業・家庭	70	70	70
	(2)	(2)	(2)		(2)	(2)	(2)
特別の教科 道徳	35	35	35	特別の教科 道徳	35	35	35
	(1)	(1)	(1)		(1)	(1)	(1)
特別活動	35	35	35	特別活動	35	35	35
	(1)	(1)	(1)		(1)	(1)	(1)
自立活動	420	420	420	自立活動	490	490	490
	(12)	(12)	(12)		(14)	(14)	(14)
かがやきタイム (総合的な学習の 時間)	70	70	70	かがやきタイム (総合的な学習の 時間)	70	70	70
	(2)	(2)	(2)		(2)	(2)	(2)
合 計	1190	1190	1190	合 計	1190	1190	1190
	(34)	(34)	(34)		(34)	(34)	(34)
備 考	授業時間は45分とする。生徒の実態に合わせて、教科・領域を合わせた指導を行う。						

1授業50分に換算したときの時間数

中学校標準	1015	1015	1015	中学校標準	1015	1015	1015
西和養護学校	1071	1071	1071	西和養護学校	1071	1071	1071

令和2年度における1・2・3学年の高等部教育課程表

奈良県立西和養護学校 高等部

区分	教科	学科		産業科				教科	重複障害(20学級)			
		学年	学級数	1	2	3	合計		学年	重複障害(20学級)		
									1年	2年	3年	合計
各 科	普通 教育 に 関 する 各 教 科	国語	17.5	17.5	35	70	国語	35	35	35	105	
			(0.5)	(0.5)	(1)	(2)		(1)	(1)	(1)	(3)	
		社会	17.5	17.5	35	70	社会	35	35	35	105	
			(0.5)	(0.5)	(1)	(2)		(1)	(1)	(1)	(3)	
		数学	17.5	17.5	35	70	数学	35	35	35	105	
			(0.5)	(0.5)	(1)	(2)		(1)	(1)	(1)	(3)	
		理科	17.5	17.5	35	70	理科	35	35	35	105	
			(0.5)	(0.5)	(1)	(2)		(1)	(1)	(1)	(3)	
		音楽	70	70	70	210	音楽	70	70	70	210	
			(2)	(2)	(2)	(6)		(2)	(2)	(2)	(6)	
	美術	70	70	70	210	美術	70	70	70	210		
		(2)	(2)	(2)	(6)		(2)	(2)	(2)	(6)		
	保健体育	70	70	70	210	保健体育	70	70	70	210		
		(2)	(2)	(2)	(6)		(2)	(2)	(2)	(6)		
	職業	0	0	0	0	職業	0	0	0	0		
		(0)	(0)	(0)	(0)		(0)	(0)	(0)	(0)		
	家庭	0	0	0	0	家庭	0	0	0	0		
		(0)	(0)	(0)	(0)		(0)	(0)	(0)	(0)		
	小計	280	280	350	910	小計	350	350	350	1050		
		(8)	(8)	(10)	(28)		(10)	(10)	(10)	(30)		
専 門 教 育 に 関 する 各 教 科	家政	70	70	70	210	家政	70	70	70	210		
		(2)	(2)	(2)	(6)		(2)	(2)	(2)	(6)		
	農業	70	70	70	210	農業	70	70	70	210		
		(2)	(2)	(2)	(6)		(2)	(2)	(2)	(6)		
	工業	70	70	70	210	工業	70	70	70	210		
		(2)	(2)	(2)	(6)		(2)	(2)	(2)	(6)		
流通・サービス	175	175	105	455	流通・サービス	105	105	105	315			
	(5)	(5)	(3)	(13)		(3)	(3)	(3)	(9)			
小計	385	385	315	1085	小計	315	315	315	945			
	(11)	(11)	(9)	(31)		(9)	(9)	(9)	(27)			
各教科計		665	665	665	1995	各教科計		665	665	665	1995	
		(19)	(19)	(19)	(57)			(19)	(19)	(19)	(57)	
自立活動		350	350	350	1050	自立活動		350	350	350	1050	
		(10)	(10)	(10)	(30)			(10)	(10)	(10)	(30)	
特別の教科 道徳(1年)		35	35	35	105	特別の教科 道徳(1年)		35	35	35	105	
道徳(2・3年)		(1)	(1)	(1)	(3)	道徳(2・3年)		(1)	(1)	(1)	(3)	
特別活動		35	35	35	105	特別活動		35	35	35	105	
		(1)	(1)	(1)	(3)			(1)	(1)	(1)	(3)	
進路学習・こころからの学習 (1・2年:総合的な探究の時間) (3年:総合的な学習の時間)		35	35	35	105	進路学習・こころからの学習 (1・2年:総合的な探究の時間) (3年:総合的な学習の時間)		35	35	35	105	
		(1)	(1)	(1)	(3)			(1)	(1)	(1)	(3)	
合計		1120	1120	1120	3360	合計		1120	1120	1120	3360	
		(32)	(32)	(32)	(96)			(32)	(32)	(32)	(96)	
備 考 授業時間は、50分とする。 生徒の実態に合わせて、教科・領域を合わせた指導を行う。 専門教科「家政」「工業」の履修をもって各教科「職業」「家庭」の履修に替える。												

専門教育に関する各教科計	385	385	315	1085	専門教育に関する各教科計	315	315	315	945
	(11)	(11)	(9)	(31)		(9)	(9)	(9)	(27)

945-875=70 945時間中70時間については、各教科「職業」「家庭」の履修に代える。

高等部標準総授業時数：1,050単位時間 専門教科：875単位時間

7 道徳教育

令和2年度 道徳教育全体計画

<p>地域や児童・生徒の実態等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閑静な住宅街の中に位置し、上牧第3小学校に隣接している。 ・知的障害と他の障害を併せ有する重複障害と自閉症スペクトラム傾向の児童生徒が占める割合が高く、人との関わりや環境の把握に課題がある。 	<p>道徳教育の推進体制</p> <p>道徳教育推進教員を中心として、各学部、教科担当、児童生徒指導、人権教育推進委員会等と連携しながら、道徳教育の推進、充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の発達段階や障害の状態及び特性等を踏まえ、本校の教育活動全体を通して適切に行う。 ・各教科、各領域との関連を図る。 ・家庭及び地域社会との連携を図る。 	<p>関連法規</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法 ○学習指導要領等 ○奈良県教育委員会施策 ○奈良県教育振興大綱
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学校の教育目標
<p>人権尊重の精神を基本とし、望ましい人間関係や社会性の素地を育むと共に、家庭、地域及び関連機関との連携を深め、児童及び生徒の健全育成に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「健康」 心身の健康の保持・増進を図る。 ○「自立」 発達段階、障害の状態及び特性等に応じ、自ら意欲的に生きる力を養う。 ○「共生」 豊かな情操と相手を大切に思う心を育て、共に生きる態度を養う。

道徳教育の重点目標
<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣を身につけ、主体的に行動する力を育てる。 ○いろいろな活動を通して経験を広げ、社会生活上のマナーやきまりを守る態度を育てる。 ○いろいろな人との関わりを通して、思いやりの気持ちや互いに協力し合う態度を育てる。

	学部の教育目標	学部の道徳重点目標	各教科・領域等における関連
小学部	<ul style="list-style-type: none"> ・生活のリズムを整え、健康なからだをつくる。 ・生活習慣を身につけ、生活するための基礎的能力・態度を育てる。 ・興味・関心をひろげ、自分から行動したり、選んだりできる力を育てる。 ・感じる力・考える力を育み、自分の気持ちを表現する力を育てる。 ・友達との関わりを豊かにし、集団生活に参加する力をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を身につける。 ・楽しいと思う経験を重ね、自分から活動に参加できる力を育てる。 ・身近な社会や自然の中での体験を通して生活経験を広げ、簡単なきまりを守る態度を育てる。 ・教員や友達との関わりを広げ、集団の中で一緒に活動する力を育てる。 	<p><各教科></p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を身につけ、自分でできることを増やす。 ・自分の意思を表現し、いろいろな活動に参加する力を育てる。 ・友達や教員との関わりをもち、集団参加へ必要な力を育てる。 <p><特別活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共の場でのルールやマナーを知り、生活経験を広げ、集団活動を通して社会性を養う。
中学部	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を確立し、健康な身体と豊かな心をつくる。 ・豊かなコミュニケーション能力を獲得する。 ・社会や地域の中で体験の場を広げ、生活経験を豊かにし、確かな力を身につける。 ・いろいろな集団での活動を通して仲間との関わりを広め、協力し合う力を身につける。 ・主体的に活動に取り組み、経験したことを活用し、日常生活や社会生活に必要な力を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を確立する。 ・興味・関心を広げ、主体的に活動に取り組む力を育てる。 ・社会や地域の中で体験の場を広げ、社会生活に必要なマナーやきまりを意識する態度を育てる。 ・いろいろな集団での活動を通して、好ましい関わり方や互いに協力する態度を育てる。 	<p><各教科><かがやきタイム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を確立し、それらを活用する力を育てる。 ・自分の意思を表現し、いろいろな活動に意欲的に参加する力を育てる。 ・友達との関わりを広げ、好ましい人間関係を形成する。 <p><特別活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共の場でのルールやマナーを学ぶとともに、経験を広げ、集団の場で社会性を養う。
高等部	<ul style="list-style-type: none"> ・夢ややりたい自分に向かって積極的にチャレンジしていく生徒を育てる。 ・将来の生き方を自分で選択し、自分で決めることができる生徒を育てる。 ・社会生活に必要なマナーを身につけ、ルールを守り、主体的に社会に参加できる生徒を育てる。 ・いろいろな人とのコミュニケーションを回りながら、地域や生活の場で自分の役割を果たし、認められ、共に生きていく生徒を育てる。 ・自分の健康について考え、それを保てるようになる力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立を目指し、自分の生き方や役割を考えながら、主体的に行動する力を育てる。 ・社会や地域での体験を重ね、社会生活に必要なマナーを身につけ、ルールを守って行動する態度を育てる。 ・いろいろな人との関わりを深め、互いに協力し合う態度や認め合う態度を育てる。 	<p><各教科><進路学習></p> <p><こころとからだの学習></p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く意欲を高め、卒業後の進路に向けて主体的に生きる力を育てる。 ・社会参加に向け必要な知識や技能を学び、生活に生かす力を育てる。 <p><特別活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共の場でのルールやマナーを守り、自主的・実践的な態度や協力する態度を育てる。

異校種との連携	家庭・学園との連携	地域との連携	生徒指導における関連	教育環境の整備
<p><交流及び共同学習></p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住地の小・中学校との交流の計画、推進 ・学校間交流（上牧第3小、香芝中、香芝高） <p><センター的機能の推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・校区のネットワーク構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・学期毎の個人懇談 ・西和まつり（PTA） ・事業所連絡会 ・学園連絡会 ・地域別懇談会 ・保護者へのアンケート調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺自治会や幼稚園、小・中学校等へ、行事への参加の呼びかけ（運動会、音楽発表会、文化鑑賞会等） ・模擬販売学習、清掃活動（高等部） 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動 ・児童生徒会活動 ・学部間交流 ・通学指導 ・単通生安全学習 ・携帯電話マナー学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全教育の推進（「学校安全教育計画」の作成） ・美化活動 ・周辺地域のゴミ拾い